



2020年3月期 決算説明資料

ジオホールディングス(2681)

GEO HOLDINGS CORPORATION

May. 11, 2020



## 本資料の記載内容

---

- 1 2020年3月期 連結業績概要
- 2 2020年3月期 商材別実績
- 3 ゲオグループの取組み
- 4 2021年3月期 業績予想
- 5 配当・株主還元
- 6 補足資料
- 7 グループ概要

# 2020年3月期 連結業績概要

---

## 1

## 売上高3,000億円突破

## ・ 2020年3月期：連結損益計算書

レンタルの売上減少傾向は継続しておりますが、リユースの成長によりこれを補い、初めて売上高3,000億円を突破いたしました。

しかしながら販売管理費の増加により、営業利益・経常利益は、前年同期比64.0%・61.1%と前年を大きく下回る結果となりました。

単位：百万円	19.3月期 通期実績	20.3月期 通期実績	増減	前期比
売上高	292,560	305,057	12,497	104.3%
売上総利益	121,772	123,800	2,028	101.7%
(売上総利益率)	41.6%	40.6%		
販管費	106,104	113,778	7,674	107.2%
営業利益	15,668	10,022	▲5,646	64.0%
(営業利益率)	5.4%	3.3%		
経常利益	17,632	10,765	▲6,867	61.1%
当期純利益	10,301	3,844	▲6,457	37.3%

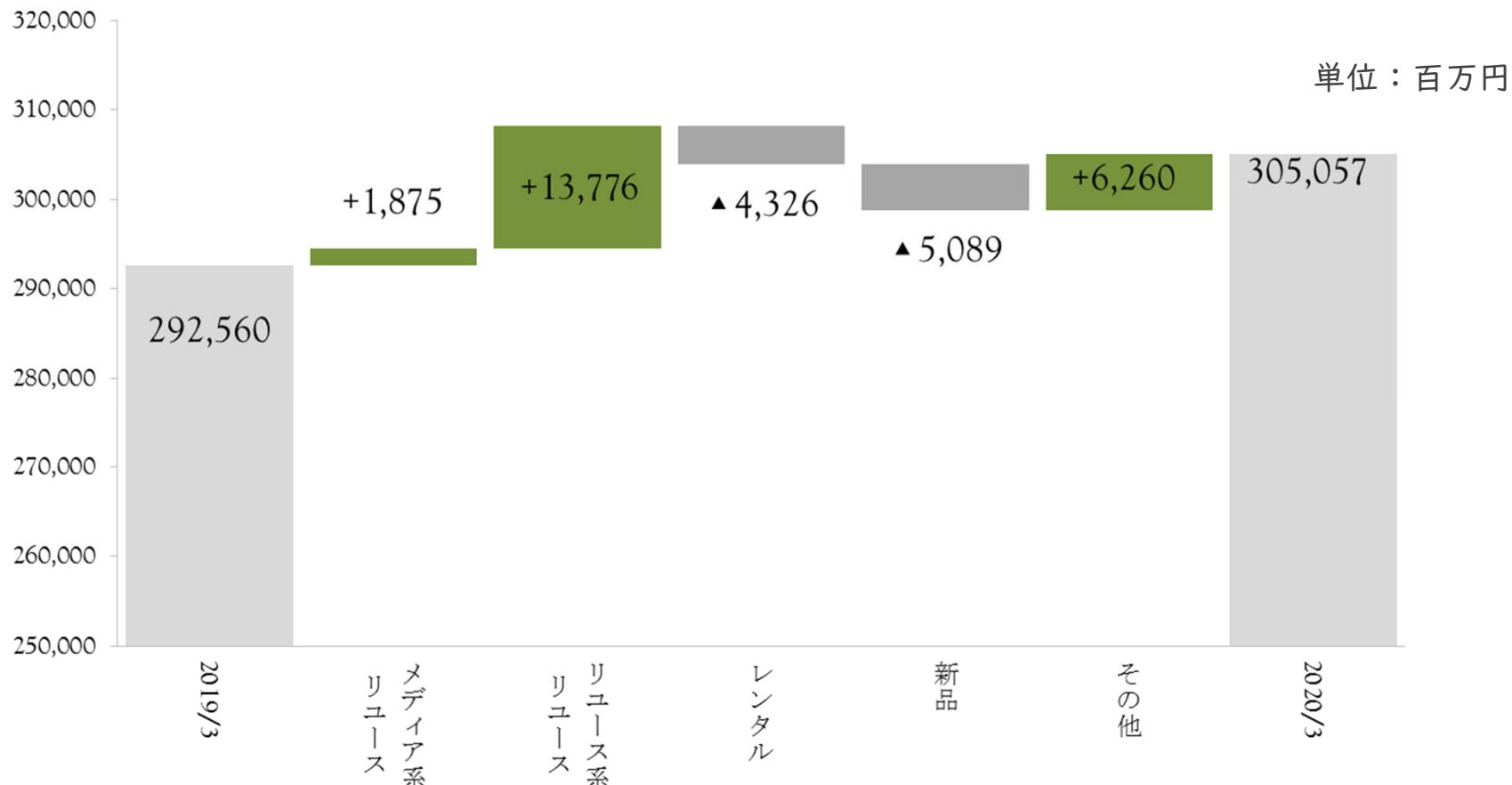
※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益

## 1

## リユース系リユース商材売上大幅増

## ・ 2020年3月期：売上高前年同期比増減

巣ごもり需要の発生により第4四半期に回復基調を見せるもレンタルの減少傾向は継続し、「セカンドストリート」と「おお蔵」の寄与によるリユース系リユース商材売上高の増加により、売上高は前年同期比104.3%と増収となりました。

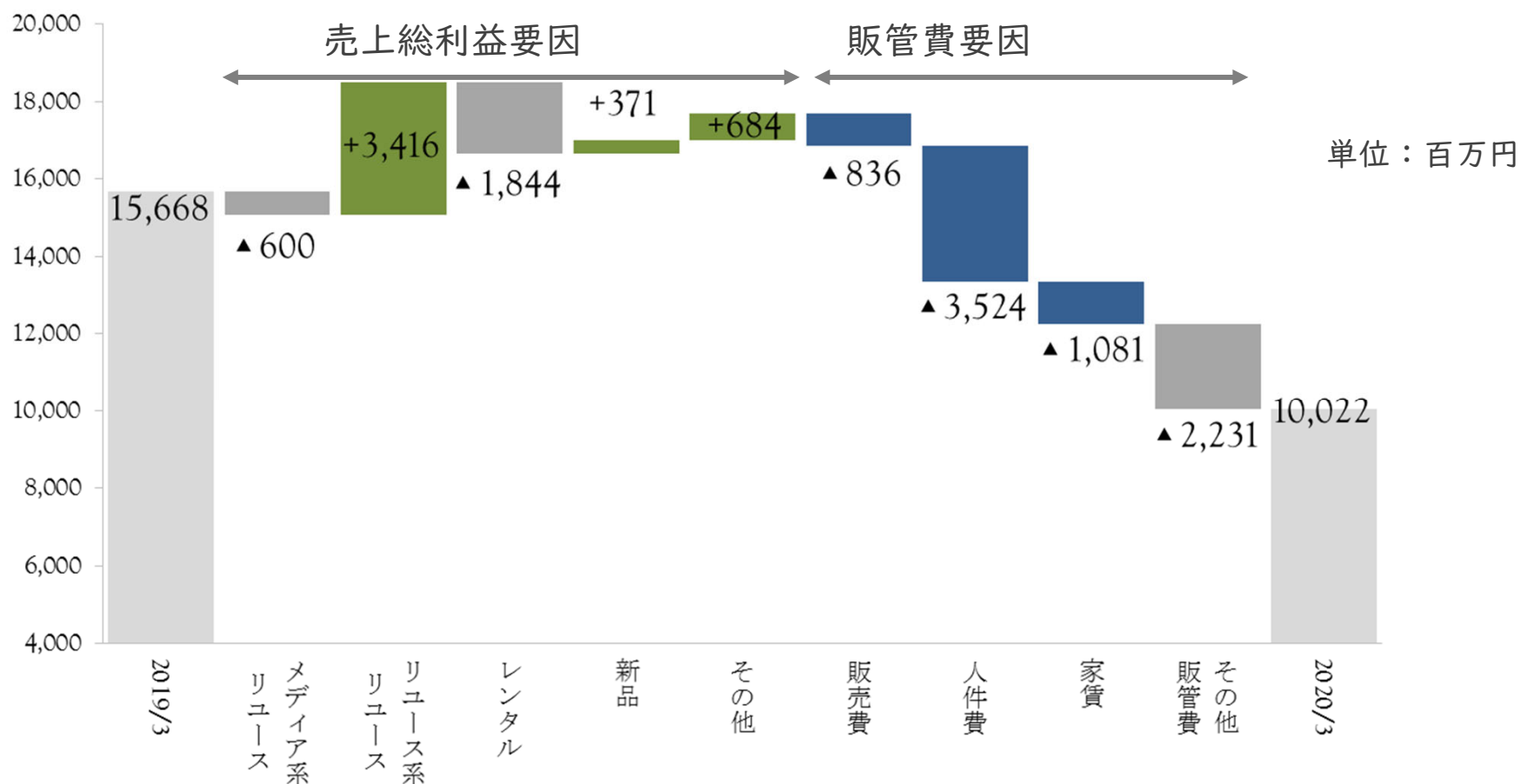


## 1

# 販管費増加により営業利益減

## ・ 2020年3月期：営業利益 前年同期比増減

売上総利益は前年を上回りましたが、出店に伴う家賃、備品消耗品費等の増加、並びに人件費増加により、営業利益は前年同期比64.1%となりました。



※販管費の増減額について▲は損益の減少

## 1

## 人件費増加傾向継続

人件費単価の上昇傾向が継続していることに加え、出店に伴う地代家賃、備品消耗品費等の増加もあり販売管理費の増加が継続いたしました。短時間労働者への有給休暇取得義務化や今後想定される人件費増に対応すべく店舗のオペレーション効率化に継続的に取り組んでおります。

単位：百万円	19.3月期		20.3月期		増減	(前期比)
	通期実績	(売上比)	通期実績	(売上比)		
販売費計	9,861	3.4%	10,697	3.5%	836	108.5%
広告宣伝費	3,443	1.2%	3,572	1.2%	129	103.8%
販売促進費	443	0.2%	483	0.2%	40	109.2%
人件費計	53,298	18.2%	56,822	18.6%	3,524	106.6%
その他諸経費計	42,944	14.7%	46,257	15.2%	3,313	107.7%
水道光熱費	4,186	1.4%	3,862	1.3%	▲323	92.3%
地代家賃	21,907	7.5%	22,988	7.5%	1,081	104.9%
減価償却費	3,723	1.3%	4,318	1.4%	595	116.0%
備品消耗品費	1,828	0.6%	2,332	0.8%	504	127.6%
修繕費	1,157	0.4%	796	0.3%	▲360	68.8%
販管費計	106,104	36.3%	113,778	37.3%	7,674	107.2%

販管費の増減額について、▲は損益の増加

# 2020年3月期 商材別実績

---



## 2

## リユース系リユース商材の売上伸長継続

## ・ 商材別売上高（通期）

リユース商材の売上増加により、総売上高が伸長いたしました。  
また、レンタル売上の減少傾向は継続しておりますが、感染症対策に伴う外出自粛要請からの巣ごもり需要の発生により、期末にかけてレンタル及びゲーム機・ゲームソフトに需要の持ち直しが生じました。

単位：百万円	19.3月期 通期実績	20.3月期 通期実績	前期比	増減額
リユース	106,666	122,317	114.7%	15,651
メディア系	54,173	56,048	103.5%	1,875
リユース系	52,493	66,269	126.2%	13,776
レンタル	62,288	57,962	93.1%	▲4,326
新品	89,218	84,129	94.3%	▲5,089
その他	34,388	40,648	118.2%	6,260
合計	292,560	305,057	104.3%	12,497

## 2

## 売上総利益(粗利)も増加

## ・ 商材別売上総利益（通期）

レンタルの売上減少に伴う粗利の減少を仕入れのコントロールにより減少幅を縮小することに努め、またセカンドストリートで主に取り扱う粗利率の高いリユース系リユース商材の増加により、売上総利益（粗利）も前期を上回ることができました。

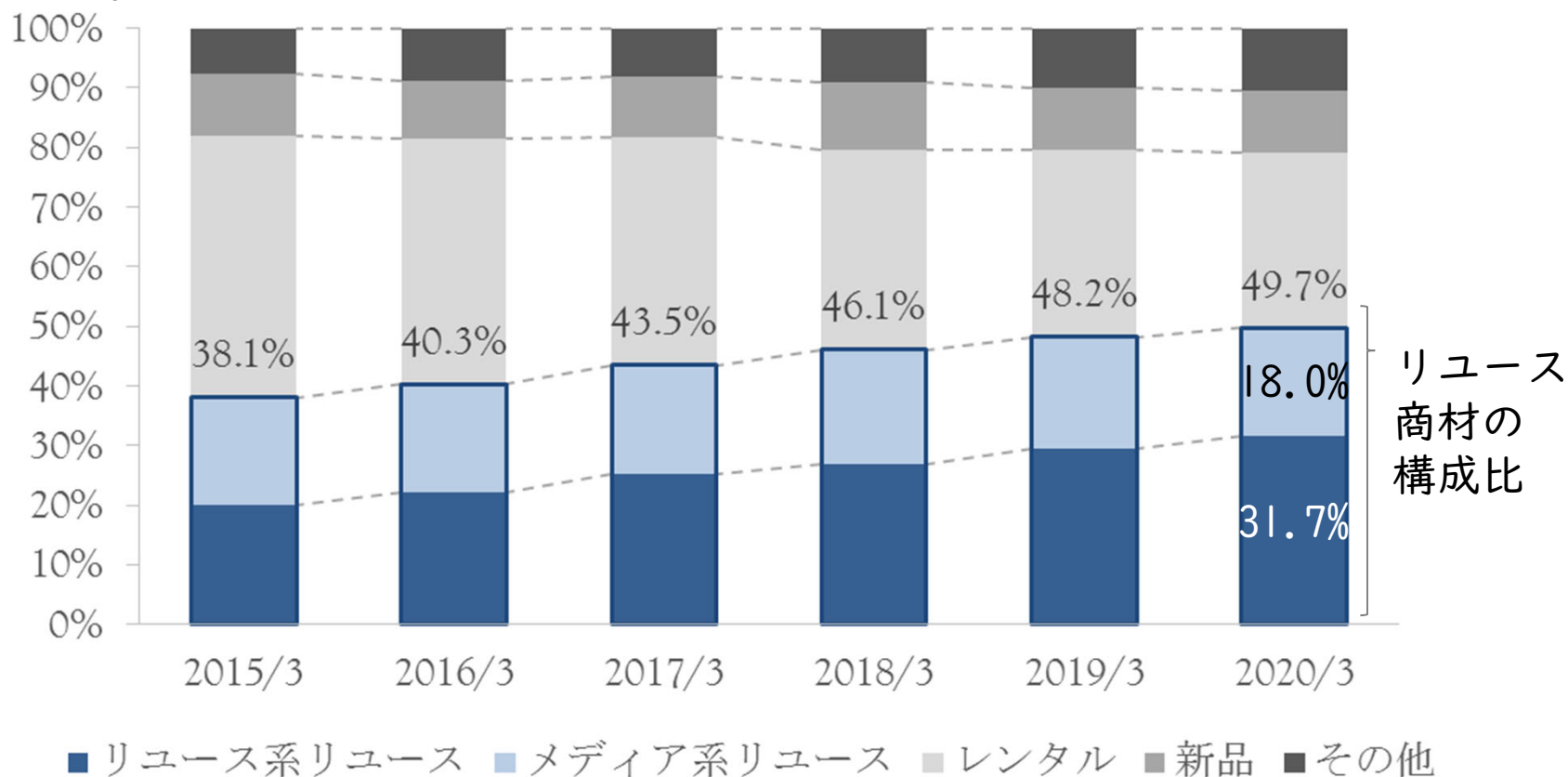
単位：百万円	19.3月期 通期実績	20.3月期 通期実績	前期比	増減額
リユース	58,751	61,567	104.8%	2,816
メディア系	22,954	22,354	97.4%	▲600
リユース系	35,797	39,213	109.5%	3,416
レンタル	38,287	36,443	95.2%	▲1,844
新品	12,446	12,817	103.0%	371
その他	12,288	12,972	105.6%	684
合計	121,772	123,800	101.7%	2,028

## 2

## 当社グループの売上総利益（構成比）の推移

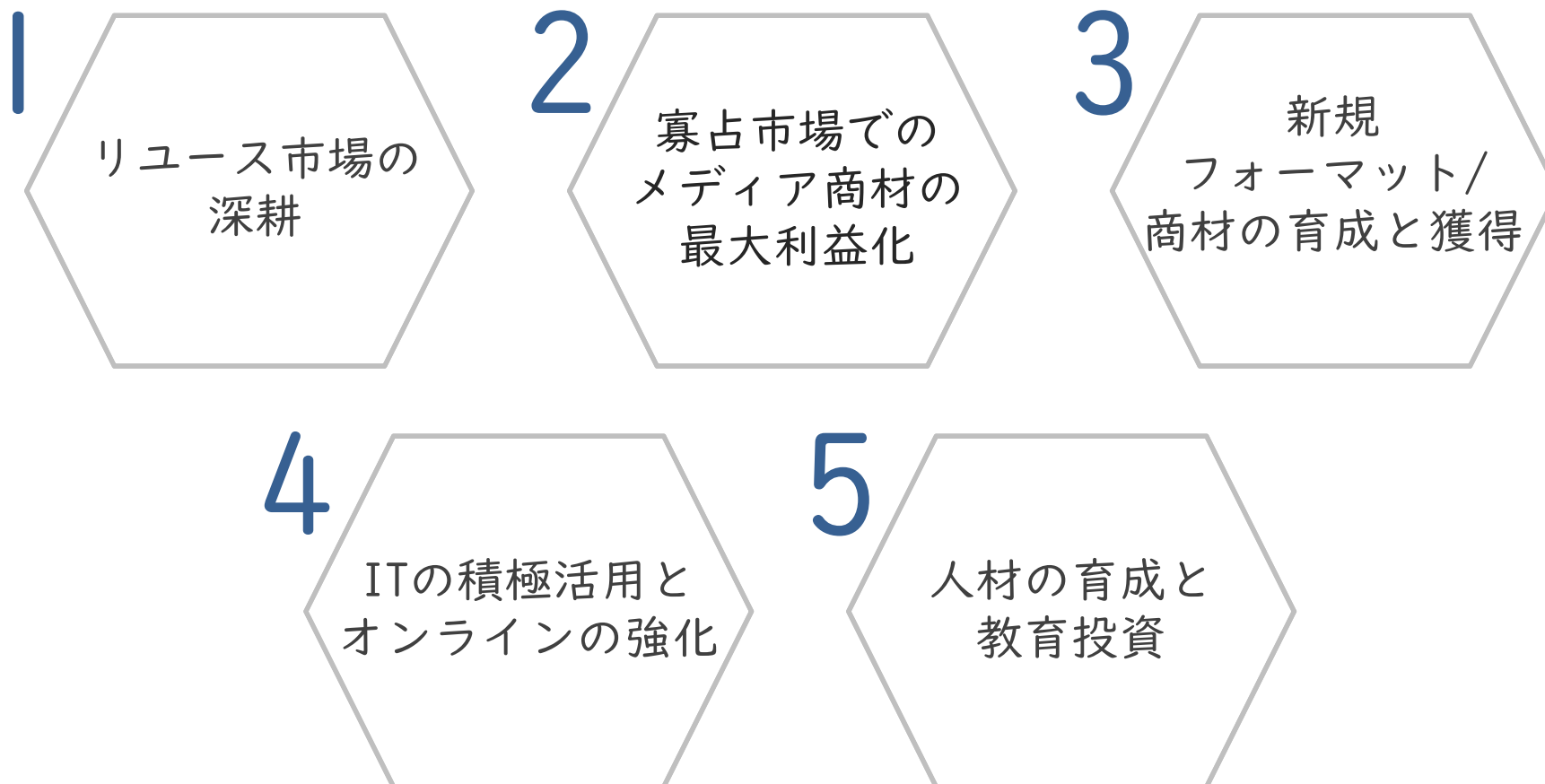
### ・ 商材別売上総利益構成比（通期）

市場縮小トレンドが継続するレンタルの比率を下げ、セカンドストリートを中心とする新規出店により、リユース系リユース商材の構成比を高めることを進めております。



# ジオグループの取組み


---



## 3

# ジオグループ店舗数の状況

・ 総店舗数 1,938店

	2019年 3月末	2020年 3月末	増減
ジオグループ店舗施設	1,878	1,938	60
小売サービス店舗	1,866	1,925	59
ジオショップ	1,203	1,185	▲18
 直営店	1,026	1,028	2
代理店・FC店	177	157	▲20
 モバイルショップ	17	25	8
セカンドストリート	630	671	41
ジャンブルストア※			
 直営店	578	618	40
FC店	52	53	1
その他	16	44	28
OKURA(おお蔵)		7	7
Luck・Rack		5	5
海外店舗	2	9	7
アミューズメント施設	12	13	1

※ スーパーセカンドストリート・ジャンブルストア・セカンドアウトドア・買取専門店等を含む



スーパーセカンドストリート厚木林店  
(神奈川県厚木市)



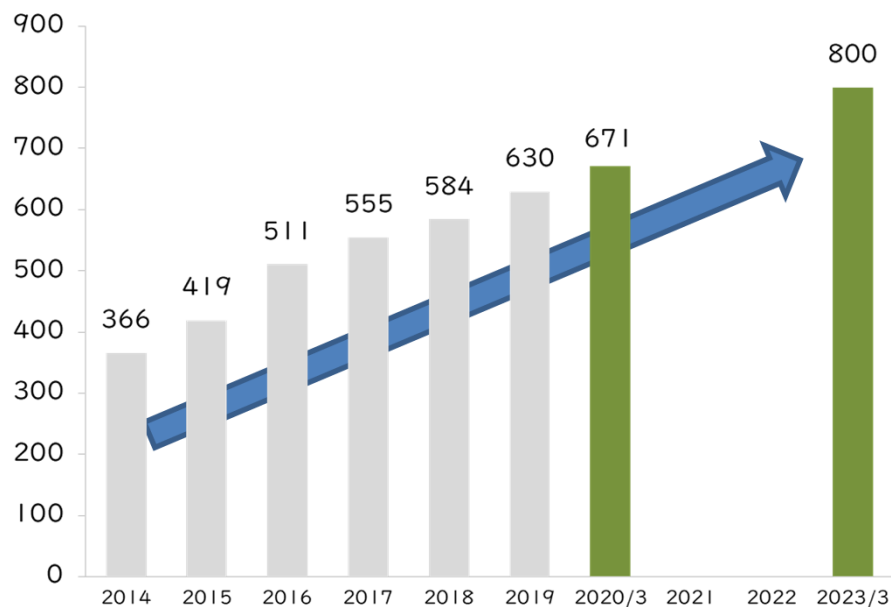
ジオ川崎ゼロゲート店  
(神奈川県川崎市)

## 3

## リユース市場の深耕①

## ・セカンドストリートの出店継続

リユースに対する認知向上によりリユース市場の成長は続いております。  
リユース市場において圧倒的No.1企業となるべく、2023年3月期末までに800店舗を実現すべく、総合リユース業態のほか、大型店「スーパーセカンドストリート」、衣料特化型店、ラグジュアリーブランド特化型店、アウトドア専門店、楽器専門店、買取専門店等の立地特性に合わせた専門店フォーマットでの出店も加えることにより、リユース市場の深耕を続けております。



スーパーセカンドストリート厚木林店（神奈川県厚木市）

## 3

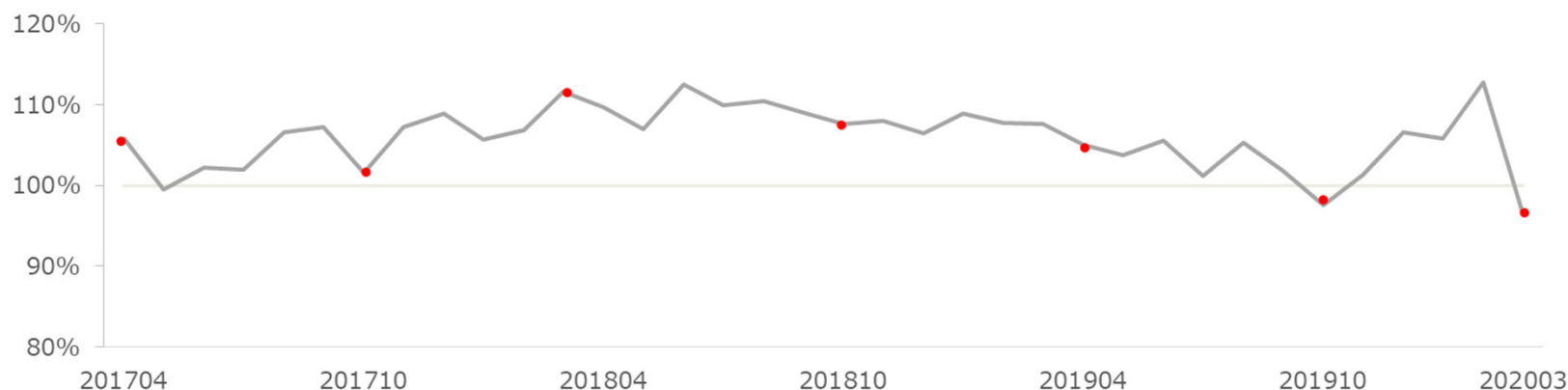
## リユース市場の深耕②

## ・セカンドストリーートの既存店売上高伸長継続

資源の有効利用、断捨離、フリマアプリの普及等お客様のリユース商品に対するネガティブイメージは着実に低減してきておりますなかで、新規出店により店舗数を増加させた「セカンドストリート」はセカンドストリートブランドの認知向上を背景に、「セカンドストリート」既存店売上高を順調に推移させております。

## 既存店売上高前年比の推移

## セカンドストリート既存店





## 3

## リユース市場の深耕③

## ・セカンドストリート の海外展開

セカンドストリートの海外展開として、現在、アメリカで6店舗の運営、マレーシアでは卸売業と3店舗の運営を行っており、今期アメリカ7店、マレーシア2店の出店を計画しております。

また台湾でも子会社(台湾極沃股份有限公司)を設立(2019年8月)して、1号店の出店に先立ち2020年4月、台湾台北市内の複合商業施設内に期間限定のPOP-UP SHOPをオープンさせ、今期3店の出店を計画しております。



セカンドストリートBU店(マレーシア プタリンジャヤ)



セカンドストリートPOP-UP SHOP(台湾台北市)



セカンドストリートノーホー店(ニューヨーク州)

## 3

## リユース市場の深耕④

## ・リユーススマートフォンへのアクセス基盤整備

端末代と通信料の分離により新品端末購入の負担感が増し、スマートフォンのリユース市場はさらなる活性化が見込まれています。人材教育継続と専門スタッフ配置拠点数拡大によりゲオモバイル店だけでなく、ゲオショップ内の売り場拡充・オンラインストアでの買取・販売により、携帯電話・スマートフォンのリユース市場を牽引していきます。



専門スタッフ (人)

1,128 ◀ 625

専門スタッフ配置拠点数 (店)

314 ◀ 153

2020年3月時点

2019年3月時点

※専門スタッフとは、モバイル知識を有し、お客様のニーズに合ったモバイル商品のご案内や格安SIMなどの料金説明が出来る当社基準を満たした従業員です。

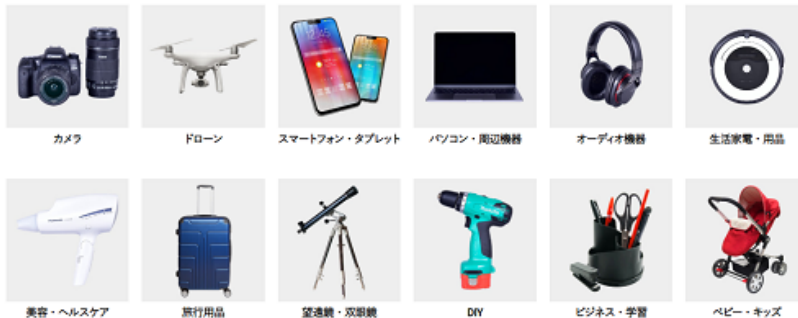
## 限定商品の販売拡充とゲオショップでの 家電製品の買取販売

ゲオ限定商品(ストアブランド商品)としてDVDプレイヤー、ゲーム周辺機器、イヤホン、4K対応テレビ等の既存メディア商材と親和性が高い新品商材販売を拡充するとともに、ゲオショップでも黒物家電やパソコンを中心にゲオショップで取り扱う新たなリユース商材として買取・販売を開始しております。



## 「ゲオあれこれレンタル」サービススタート

# ゲオ あれこれ レンタル



カメラ、家電製品やスマートフォンなどのさまざまな品物が必要なときに必要な期間だけレンタルできるWEBサービスです。近年のライフスタイルの変化に伴ったローコストなライフスタイルのニーズに応えるため、2019年11月よりサービスを開始しました。

今後もお客様の利便性を高めるためのサービス開発を進めてまいります。



当社のサービスのうち、小売サービスにおける電子商取引が関与した売上高は、前期比129.7%と伸長しております。

	19.3月期 通期実績	20.3月期 通期実績	前期比
EC関与売上高（百万円）	10,385	13,470	129.7%
EC関与販売数	2,300,078	3,231,070	140.5%

自社サイトの認知向上とEC併売等お客様が求めるシームレスなサービス提供基盤整備に努めてまいります。



## Luck・Rack CLEARANCE MARKET

(ラック・ラック クリアランス マーケット)

**Luck・Rack**  
CLEARANCE MARKET

OPS (オフプライスストア) 業態とはアパレルメーカーの生産余剰品やシーズンオフ品などを仕入れて、店内商品全てをいつでもセール価格で提供するフォーマットです。

2020年3月期に5店舗の出店を行い、今後も最適立地の確立とオペレーションの標準化を進めながらチェーン展開を行ってまいります。



ラック・ラック クリアランス マーケットビバモール本庄店  
(埼玉県本庄市)

### リユースラグジュアリー部門の強化

第1四半期に取得した「おお蔵」の高級時計、ブランドバックなどのラグジュアリーブランドのリユース商材調達力を活かし、セカンドストリートにおいてもラグジュアリー強化店を設け、また「OKURA TOKYO」としても店舗出店を行うことにより国内リユース市場におけるラグジュアリー商材部門でもNo.1を目指してまいります。



OKURA TOKYO池袋東口店 (東京都豊島区)

### 就労移行支援事業

当社グループの特例子会社である(株)ゲオビジネスサポートにおいて、2010年の設立以来グループ内で磨いてきた障がい者の雇用促進、就労支援経験を活かして就労移行支援事業所CoCoColorFull(ココ・カラ・フル)を開設いたしました。

一人ひとりが人生という豊かなキャリアを描くために個性輝く職場づくりにも努めております。

CoCoColorFull



CoCoColorFull (愛知県名古屋市)

### 「第5回ホワイト企業アワード」で 「ワーク・ライフバランス部門」を受賞

一般財団法人日本次世代企業普及機構が主催する2019年の「第4回ホワイト企業アワード」での「ダイバーシティ&インクルージョン部門」受賞に続き「第5回ホワイト企業アワード」において「ワーク・ライフバランス部門」を受賞しました。当社グループでは多様な人材が活躍する企業を目指すダイバーシティ推進活動を進めております。



# 2021年3月期 業績予想

---

新型コロナウイルスの影響下、当社グループ店舗におきましても休業・営業時間短縮等の対応を行っており、その影響度を下げながらも期末まで継続するものと想定しております。

このような状況下ではありますが、リユース店舗等の出店を継続することと巣ごもり需要の発生により売上高は前年並みの3,000億円を想定しております。

出店を含めたリユースへの投資継続及び新規フォーマットとしてオフプライスストア等の出店を進め、セカンドストリーの認知向上ならびにEC事業についての積極的な広告宣伝活動を行うことから減益を想定しております。

単位：百万円	21.3月期 通期見通し	増減率	20.3月期 通期実績
売上高	300,000	▲1.7%	305,057
営業利益	6,000	▲40.1%	10,022
経常利益	6,400	▲40.5%	10,765
当期純利益	3,200	▲16.8%	3,844



## 4

## 出店計画

出店計画		
	店舗数	概要
ゲオショップ 	12店舗	移転・統合出店 既存店リニューアルにより、モバイル店舗併設とリユース家電導入を進めます
セカンドストリートショップ 	70店舗	2023年3月期 800店舗構想 新店55・業態変更15
セカンドストリートショップ  海外	12店舗	海外店舗網の拡張と台湾出店開始 北米7、マレーシア2、台湾3
新規フォーマット	20店舗	新規事業開拓に向けたトライアルを継続 ラグジュアリー専門店、買取専門店、オフプライスストア、文具店、その他

注)新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響が長期化した場合、出店計画を見直す可能性がございます。

# 配当・株主還元

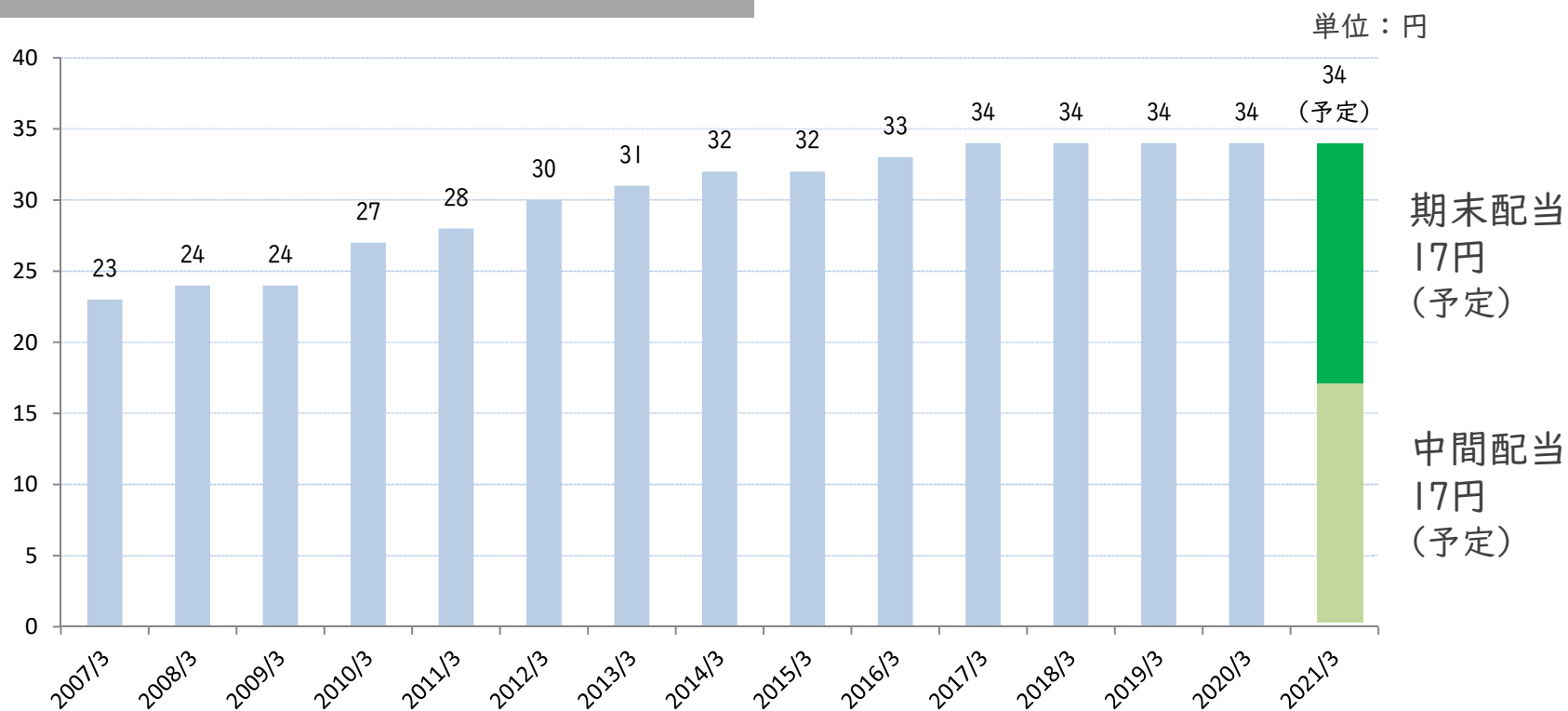
---

## 5

## 配当方針

株主に対する利益還元を経営の重点課題の一つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

## 分割調整後の1株当たり配当額推移



## 5

## 自己株式の取得状況

## ■取締役会（2019年6月28日）決議内容

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| （1）取得対象株式の種類  | 当社普通株式               |
| （2）取得し得る株式の総数 | 1,540,000株（上限）       |
| （3）株式の取得価格の総額 | 2,020,000,000円（上限）   |
| （4）取得期間       | 2019年7月1日～2020年3月24日 |

## ■取得状況（2019年12月20日終了）

- |            |                |
|------------|----------------|
| （1）取得自己株式数 | 1,530,500株     |
| （2）取得価格の総額 | 2,001,337,343円 |

## 自己株式取得過去実績

取得期間	取得方法	取得株数 (千株)	取得価額 (百万円)
2018年5月11日～2018年6月7日	公開買付	4,039	6,308
2017年6月8日～2017年6月22日	信託方式による市場買付	450	525
2015年11月4日～2015年12月2日	公開買付	4,500	7,425
2014年9月3日～2015年6月23日	信託方式による市場買付	1,720	1,645

## 5

## 株主優待制度の変更

■メディア店レンタル半額優待を終了し、リユース店割引優待のみに変更

■変更の内容

■2020年3月末 割当基準日

継続保有期間	保有株式数	基準日	優待内容
—	100株以上	2020年3月末	リユース店優待：割引券2,000円
6ヶ月以上	100株以上	2020年3月末	メディア店優待：レンタル半額

※レンタル半額優待につきましては2021年12月31日までご利用いただけます。

※継続保有期間6ヶ月以上とは、2019年9月30日及び2020年3月31日の株主名簿に同一株主番号で記載または記録されることを言い、当該株主様には、リユース店優待とメディア店優待の両方をお送りいたします。

■2020年9月末以降 割当基準日

継続保有期間	保有株式数	基準日	優待内容
—	100株以上	3月31日及び 9月30日	リユース店優待：割引券2,000円

※レンタル半額優待につきましては2020年3月31日基準日が最終の割当基準日となり、2020年9月末割当基準日以降はございません。

# 補足資料

---

## 6

## 2020年3月期：連結貸借対照表

	単位：百万円	2019年3月末	構成比	2020年3月末	構成比	増減額
流動資産		84,406	61.8%	89,658	62.0%	5,251
現金及び預金		35,789		32,598		▲3,191
商品		35,071		38,186		3,114
固定資産		52,183	38.2%	55,044	38.0%	2,860
有形固定資産		27,978		29,532		1,553
無形固定資産		1,517		1,885		367
投資その他資産		22,688		23,626		937
資産合計		136,590	-	144,702	-	8,111
流動負債		31,380	23.0%	34,233	23.7%	2,852
買掛金		11,484		11,039		▲445
短期借入金		-		5,000		5,000
1年以内返済予定の長期借入金		4,203		3,737		▲466
固定負債		30,599	22.4%	35,453	24.5%	4,853
長期借入金		21,193		25,956		4,762
負債合計		61,980	45.4%	69,686	48.2%	7,705
自己株式		0		▲1,999		▲1,999
純資産合計		74,609	54.6%	75,016	51.8%	406
負債純資産合計		136,590	-	144,702	-	8,111

## 6

## 2020年3月期：連結損益計算書

	19.3月期				20.3月期			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上高	64,425	68,148	84,778	75,208	63,918	74,130	83,992	83,016
(前期比)	104.9%	91.2%	99.6%	96.4%	99.2%	108.8%	99.1%	110.4%
売上総利益	29,093	30,360	32,365	29,953	29,728	30,236	31,838	31,997
(前期比)	104.5%	99.6%	101.5%	102.0%	102.2%	99.6%	98.4%	106.8%
(売上総利益率)	45.2%	44.6%	38.2%	39.8%	46.5%	40.8%	37.9%	38.5%
販管費	25,368	26,763	26,753	27,218	27,126	28,256	29,320	29,075
(前期比)	102.2%	102.7%	101.4%	98.4%	106.9%	105.6%	109.6%	106.8%
営業利益	3,724	3,596	5,612	2,734	2,602	1,979	2,517	2,923
(前期比)	122.7%	81.3%	101.6%	162.4%	69.9%	55.0%	44.9%	106.9%



## 6

## 2020年3月期：連結キャッシュフロー

		2019年	2020年	増減額
		3月31日	3月31日	
単位：百万円				
営業CF	うち減価償却費	4,334	4,992	658
	うちレンタル用資産減価償却費	6,152	5,544	▲608
	うちレンタル用資産取得による支出	▲5,881	▲5,099	782
	営業CF 小計	14,941	11,271	▲3,670
	うち法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	▲7,555	▲6,026	1,529
営業CF		7,903	5,108	▲2,795
投資CF	うち有形固定資産の取得による支出	▲4,184	▲7,014	▲2,830
	投資CF	▲6,318	▲11,342	▲5,024
財務CF	うち長期借入による収入	5,500	8,500	3,000
	うち長期借入金の返済による支出	▲5,539	▲4,610	929
	うち配当金の支払額	▲1,565	▲1,470	95
	うち自己株式の取得による支出	▲6,308	▲1,999	4,309
財務CF		▲8,052	3,037	11,089
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)		▲6,468	▲3,189	3,279
現金及び現金同等物の期末残高		38,774	35,666	▲3,108
フリーキャッシュ・フロー (簡易)		1,585	▲6,234	▲7,819

## 6

## 商材別売上高（会計期間）

単位：百万円	19.3月期 1Q 実績	19.3月期 2Q 実績	19.3月期 3Q 実績	19.3月期 4Q 実績	20.3月期 1Q 実績	20.3月期 2Q 実績	20.3月期 3Q 実績	20.3月期 4Q 実績
リユース	25,421	25,071	28,936	27,237	26,530	31,063	31,441	33,281
メディア系	13,278	13,260	13,651	13,982	12,914	14,008	13,679	15,444
リユース系	12,142	11,810	15,284	13,254	13,615	17,055	17,762	17,837
レンタル	15,508	16,782	15,130	14,866	14,784	14,826	13,880	14,472
新品	15,575	17,804	31,401	24,437	13,736	19,094	26,273	25,025
その他	7,922	8,491	9,310	8,666	8,867	9,147	12,399	10,237
合計	64,425	68,148	84,778	75,208	63,918	74,130	83,993	83,015

## 6

## 商材別売上総利益（会計期間）

単位：百万円	19.3月期	19.3月期	19.3月期	19.3月期	20.3月期	20.3月期	20.3月期	20.3月期
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
リユース	14,198	13,872	16,064	14,615	14,827	14,958	16,106	15,674
メディア系	5,556	5,781	5,814	5,801	5,427	5,503	5,377	6,044
リユース系	8,641	8,091	10,250	8,813	9,400	9,454	10,729	9,630
レンタル	9,420	10,483	9,260	9,122	9,361	9,333	8,498	9,250
新品	2,462	2,803	4,014	3,165	2,379	2,986	3,634	3,816
その他	3,014	3,202	3,025	3,049	3,160	2,959	1,731	5,125
合計	29,093	30,360	32,365	29,953	29,728	30,236	29,969	33,865
粗利率	45.2%	44.6%	38.2%	39.8%	46.5%	40.8%	35.7%	40.8%

# グループ概要

---

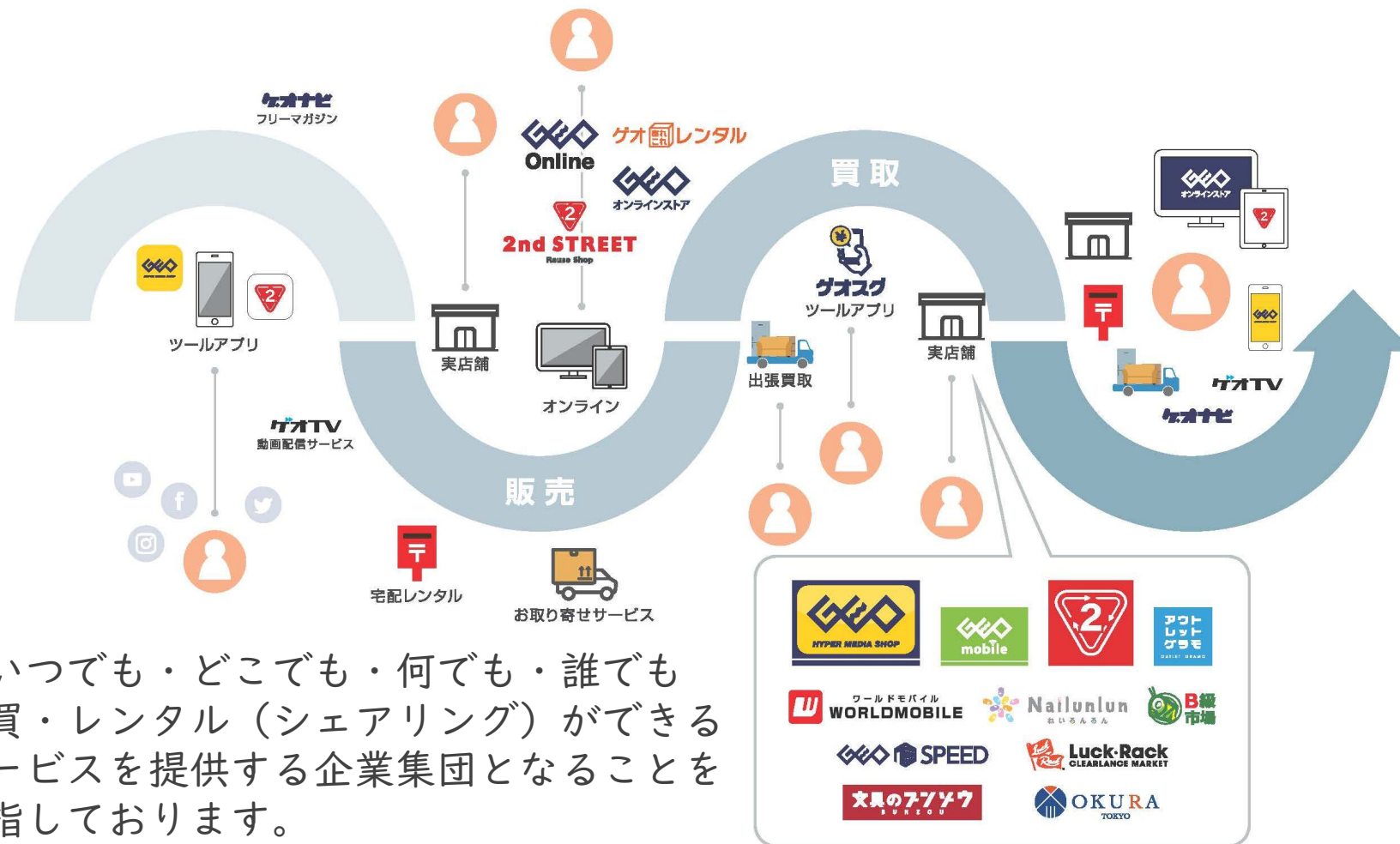
・社名	株式会社ゲオホールディングス (英文表記：GEO HOLDINGS CORPORATION)
・会社設立	1989年（平成元年）1月
・本社所在地	〒460-0014 愛知県名古屋市中区富士見町8番8号
東京本部	〒170-0005 東京都豊島区南大塚三丁目53番11号 今井三菱ビル
・代表取締役	遠藤 結蔵
・資本金	89億69百万円
・株式上場市場	東京証券取引所 第一部

2020年3月31日時点

## 7





## ゲオグループ

当社が提供するサービス・商品を多くのお客様に知っていただき、販売・買取、レンタル(シェアリング)の実店舗とオンライン環境との境目をなくしていきます。



## 7

# ゲオグループの主なショップと取扱い商材

	リユース系 リユース			メディア系 リユース			レンタル		新品		アミューズメント 施設	店舗数 (2020年3月 末時点)
	衣料	服飾 雑貨	家具 家電	ゲーム 機器 ゲーム ソフト	携帯 電話 スマー トフォ ン	家電 PC	DVD	BOOK・ CD	衣料	ゲーム 機器 ゲーム ソフト		
ゲオショップ ゲオモバイルショップ  	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1,210
セカンドストリートショップ 	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	671
アミューズメント施設 	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13

※主な取扱い商材の一覧になります。店舗によっては、取扱いがない場合がございます。

## 将来の見通しに関する記述の注意

---

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には、不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

---



GEO HOLDINGS CORPORATION

企業理念：豊かで楽しい日常の暮らしを提供する

お問合せ 株式会社ゲオホールディングス 経理財務部

TEL：052-350-5711

Email：info@geonet.co.jp